２０２１年
２８２号
１１月１７日（水）

ねんきん越谷

全日本年金者組合越谷支部
〒343-0845
埼玉県越谷市南越谷2-13-49
（越労連内）
TEL・FAX 048-989-2472
E-mail keyaki-n@biscuit.ocn.ne.jp

第57回シティウォーク『県民健康福祉村』へ 5Km＋α ウォーキング

11月1日（月）第57回シティウォークを実施しました。８月のオリンピックの頃の毎日の新型コロナの感染者の増大に比べ、10月になってからの新規感染者の減少には誰もが驚いており、専門家も説明できません。ただ、今まで強いられてきた巣ごもり状態を反映してか、今回の参加者は８名でした（古川正治さん、吉田健治さん、山本英郎さん、坂本正明さん、岡崎ミサ子さん、橋本キミさん、曽我光江さん、五十嵐光範さん）。行き先は越谷市内の県民健康福祉村です。

９時に南越谷駅南口広場に集合、予定は５Kmです。

途中寄る予定だった科学館（ミラクル）は月曜日なので休館でした。

出羽堀を経て出羽小学校前の農協の農産物直売所（グリーン・マルシェ2号店）で休憩。ここで自分で生産している農産物を卸にきた組合員の田村実さんに会いました。田村さんからはご自分でつくられたブロッコリーを分けていただき、また仲間だからと言う事で、後で食べて下さいと「ミニトマト」を一袋いただきました。（県民健康福祉村についたいただきました）。

県民健康福祉村までの1.5km。天気予報は曇りでしたが、陽もあたってきてウォーキング日和でした。途中、県民健康福祉村の近くにお住まいの古川正治さんがいろいろ案内してくれました。

県民健康福祉村は総敷地面積21haという広い公園で、公園の外周に走るサイクリングコースが１周２２００m、ジョギングコースは１周１８５０mもあります。

隣接し、越谷行きのバスも通っています。また老人福祉センター「けやき荘」も越谷行きのバスも通っています。

オリンピックで話題になったスケートボードは、なかなか練習場がないのですが、ここには専用の練習コースがありました。

鴨が泳ぐ野鳥の池、噴水の池を周り、一番大きな休憩舎（左の写真）で昼食。参加者の持ち寄ったものや、缶ビールを分けあって楽しく懇談しました。

今、県民健康福祉村はコロナワクチン接種の人向けの無料バスの接種会場になっており、新越谷と東川口からワクチン接種の人向けの無料バスが運行されていました。新越谷に帰る参加者が多かったので、これに有料で乗せてもらえないかと交渉しましたが「コロナ接種の人でないと何かあった時問題になるから」といわれてあきらめ、予定になかった出羽小学校まで1.5km余計に歩いて新越谷行きのバスに乗りました。

この時市から支給された３０００円のバス券を利用しました。

帰りはバスを利用する予定なのでバス券をお忘れなく。

（五十嵐）

点晴　今後も、本当の共闘を

自公政権の継続か、市民と野党の共闘による政権交代かが問われた、歴史的な選挙となった第49回総選挙が、10月31日投開票されました。

政権交代の旗をかかげた初めての選挙戦は、20項目の共通政策で「政権協力」を合意。２８９の小選挙区で多くの候補者を一本化し、「本当の共闘」で闘いました。

その内、62選挙区で激戦を制し統一候補が勝利しました。

沖縄では一区の赤嶺政賢氏と二区の新垣邦男氏が、自民党候補を破り当選しました。

東京八区では、吉田晴美氏が自民党元幹事長の石原伸晃氏を破り当選しました。

香川一区でも、小川淳也氏が平井卓也前デジタル担当相を破り当選しました。

そして、幹事長の甘利明氏を太栄志氏が票を倍加して破り当選しました。

その他多くの統一候補も自民党の有力候補を破って当選しました。

今回の選挙で政権交代は出来ませんでしたが、多くの選挙区で大物議員が敗れた事で、野党統一・共闘の正しかった事が証明されました。

越谷市長選でも「福田あきら」候補より、年金者組合の吉田支部長と民主市政の会に協力のお願いがあり、訪問を受けました。

私たちは高齢者の立場、市民の立場に立つ「８項目の合意」を確認しました。

福田氏は全面的に賛同し、実現に全力を尽くすと語りました。31日の投票で福田氏は当選しました。引き続き民主市政の市長が市政を担当する事が出来ました。

尚、市議補選でも年金者組合員の金子正江氏が当選しました。

年金者組合員の皆さんご苦労様でした。

年金者組合は市民・高齢者の立場に立つ事、年金切り下げ反対、最低保障年金制度の確立を目指し奮闘します。

（吉田健治）

12月10日（金）まで「仲間づくり」月間です、一人でも多くの仲間を迎い入れましょう！
女性の低年金をなくす、ジェンダー平等社会の実現をめざそう！